



THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y' S MEN' S CLUB

The Y's Men's Club of Kanazawa

CHARTERED JULY 9, 1947

c/o KANAZAWA YMCA 44-1-201 SATOMI-CHO KANAZAWA 920-0998 JAPAN

国際会長主題 「フェロウシップとインパクトで次の100年へ」
アジア地域会長主題 「新しい時代とともに、エレガントに変化を」
西日本区理事主題 「原点を知り将来に生かす！」
中部部長主題 「明るく 清く 美しく 一よき隣人として (Befriending) ー」
金沢クラブ会長主題 「一人はみんなのために、みんなは一人のために」 “One for All, All for One”

2022 11月間強調 ASF YMCAサービス

今月の聖句(吉川興志子さん)

心を尽くして主に信頼し、自分の分別には頼らず
常に主を覚えてあなたの道を歩け
そうすれば
主はあなたの道筋をまっすぐにしてくださる。

箴言 3章5節～6節

11月強調月間

YMCAに行きましょう。そしてスタッフ・リーダーと対話しましょう。

清水 淳(とやま)

Yサ・ユース事業主任(とやま)

11月例会プログラム

とき 2022年11月17日(Thu.) 18:30～20:30
ところ KKRホテル金沢
会費 ¥3,000(会員は無料) ¥2,000円(メネット)
司会 吉川興志子さん
開会・点鐘 幸正一誠会長
主 題 司 会 者
ワイズソング 一 同
今月の聖句 司 会 者
ゲスト紹介 数澤輝夫君
食前の感謝 吉川興志子さん
スピーチ 広瀬美紀子氏
“時に応じて”
ハッピーバースデー 幸正一誠会長
ニコニコタイム 伊藤仁信君
委員会報告 各 担 当
YMCAの歌 一 同
閉会・点鐘 幸正一誠会長

10月クラブ活動状況

第1例会(10月15日 Thu.)

メ ン:伊藤、皆森、数澤、幸正、西、山内、吉川 (7名)

出席率:88%

メネット:伊藤、数澤 (2名)

ゲ ス ト:角海さん、八万さん、 (2名)

第2例会(10月1日 Sat.)

メ ン:伊藤、数澤、幸正、山内、吉川 (5名)

メネット:伊藤、数澤 (2名)

ニコニコタイム

9,000円

クラブファンド

累計 34,300円

BFポイント

切手 50g 累計 350g

現金 0円 累計 0円

会 長 幸正 一誠 中部部長 山内ミハル
直前会長 山内ミハル 中部書記 荒川 恭次
副会長 西 信之 (名古屋グランパス)
書 記 南 唯乃 中部会計 伊藤 仁信
メネット会長 数澤 淑子 事務局長 数澤 輝夫

第一例会:毎月第三木曜日 18:30～20:30

KKRホテル金沢 金沢市大手町2-32

Tel (076-264-3261)

第二例会:毎月1日 17:30～20:00

金沢ニューグランドホテル 2F (蔵) Tel (076-233-1311)

「歩くこと」の勧め

南 唯乃

皆様のうちのどのくらいの方が普段歩かれているのでしょうか。

少なからず多くの住民が「車が必要不可欠」な場所だと判断するだろうこの石川県、都会部である金沢も観光目的ならともかく、暮らすのであれば車、二輪車等があるに越したことはないか、必要なことには変わりがない場所と言えます。私は大学卒業後より一人暮らしを続けており生活範囲もたかが知れていますが、なるべく短い時間で多くの場所を巡るため、移動のほとんどを二輪車でを行っています。そのためわざわざ歩いて移動するという行為はとても不合理にすら感じていたことを打ち明けます。

そのため、買い物に行く往復時間が1.5~2倍になるにも関わらず、歩くことをぜひ勧めたいと言うと不思議に感じることを思います。というのも、とあるきっかけに始まり歩くことを始め早くも数週間が経ち、驚くほど何かが変わったという、それも素晴らしいものであるという実感を得ているからです。

最初は日常的往来のみだったところが散歩といえるまで歩数を伸ばすに自然と至り、その頃から心身共に冴えてくる感覚が滲んでくるようになりました。あまりの健康感は友人と共に酔っている感覚に近いですが、飲酒を伴わない素面な酔いは爽やかさにおいて凌駕しています。特に工作中、自宅で座って画面に向き合う静けさの中ふと血が健やかに巡る感覚を覚え、いつしか仕事終わりの電柱の広告に目を止められる余裕のある移動が楽しみになっていました。

今年に入ってから世界情勢や政治的な出来事の数々は我々の精神に少なからずの翳りを及ぼしています。また、コロナを受けての変化も以前のようには決してならず、暗いニュースは当然受け止めねばならないものになっています。そして個人に出来ることといえば私たち自身を、自身の生活、生体圏を可能な限り健やかに保つことでしかなく、またそれが唯一のとても重要なことのように思えます。

金沢は美しい街だと思います。本格的に冬に入る前の期間限定の心地よい冷気を嗅覚で感じるとどこか未来的な印象を受ける金属彫刻を思い浮かべます。住んでいる場所を楽しむ方法に限りはないと感じました。

広瀬美紀子氏のプロフィール

1942年 生まれ

1960年 草月流師範山本流光氏（故人）に師事

1969年 独立して華道教室を開く

1994年 「アトリエ自遊花人」を設立

1995年 ニューゼaland

ワカタネ市で花展開催

1997年 日本・ニューゼaland文化交流会設立
代表に就任

1979年～2022年に東山茶屋街ストリート、石川
国際交流サロン、金沢駅地下ドーム等で花展 34
回開催

【10月例会報告】

10月はコロナ感染症が少し落ち着きを見せていますが、まだ安心できる段階ではなく、多くのゲストを招くことは避け、いつものメンバーで対面による例会を開催しました。スピーカーに、かつて啓明女学院で音楽の教師として働かれ、金沢に来られてからオカリナの指導者として活躍しておられる角海郁子先生とお仲間の八万ひろみ先生をお願いしました。



お二人はフォーモアというグループ名で演奏活動をしておられます。今回は大小のオカリナを使い分け「小さな旅」「岬めぐり」「瑠璃色の地球」「情熱大陸」「賢性の扉」「愛燦燦」の6曲を演奏され、スピーチの後、竹内まりやさんの「人生の扉」という詩を、感情豊かに朗読してくださいました。



年ごとに年齢を重ねていく私たち会員ですが、「でも、私は信じてる、生きるって素晴らしいこと」という詩の言葉は、今まで歩んできた人生の長い道りを振り返り、「これでよかったのかな？」と考えさせてくれました。

(山内ミハル 記)

2年ぶりのいも煮会

北村 まや

両手を広げて、思いっきり深呼吸をしたくなるような秋晴れの空の下、10月29日(土)2年ぶりに芋煮会が行われました。

昨年はコロナ禍のため開催できませんでしたが、今年は会場の内川スポーツ広場のバーベキュー場が20名までという人数制限があるものの開催可能となりました。しかし、人数制限の為シングルマザーの会の方々をお誘いできなかったことはとても残念なことでした。

予定の10時、数澤メネット会長の開会祈祷の後、自然に担当に分かれて仕事ははじめです。



まず、男性陣は釜土の火の準備です。数澤ワイズから「伊藤ワイズの指導のもと頑張れよ～」と応援を受け薪割り開始です。薪をナタで割るコツを教えてくださいながらテンポよく割っていきます。途中で木のフシにナタが刺さって抜けにくいというアクシデントもありましたが、ワイズのおじさんたちは昔取った杵柄、何とか無事に割り終わりました。薪をうまく組み立て、伊藤ワイズが持参のガスバーナーであつという間に点火して下さり、釜土の準備完了です。周囲が、ほ～んわかと暖くなりました。



女性陣は、ネギ、蒟蒻、わざわざ福井県から取り寄せた里芋を洗って、切って、さすが主婦歴の長いメネットさん手際よく準備完了です。

伊藤メネットと私が食材を切り終わると、焦げないように…と吉川ワイズが外側にクレンザーを丁寧に塗って下さったお鍋の出番です。

水を一滴も入れず、お酒だけ入れたお鍋のアルコールを飛ばしたあと食材を入れました。主役の कोरोコロと丸いたくさんのお芋、ザルに山盛りのネギ、たっぷりのお肉やコンニャクを入れ、数澤メネットがお砂糖とお醤油で味付けをして下さりお鍋にフタ

をしました。



その隣の釜土には、山内ワイズと下山さんが準備して下さった飯盒がのりました。飯盒炊爨が初めてという下山さんは、ベテランの山内ワイズから、飯盒でご飯を炊く時のお米のはかり方、水加減など教えを受けていました。釜土の炎を眺めながら、飯盒でのご飯の炊き方、火加減の調節や、炊きあがりの見方などいろいろなお話を伺いながら、後は出来上がりを待つのみとなった時、ワイズのおじさん、おばさんたちはおしゃべりに花を咲かせ、数澤コメントは翌日の金沢マラソンのためのトレーニングしたり(翌日 見事に完走されてました)、北村コメントと秋らしく丸い形のどんぐりを拾ったり…と、の～んびりとした時間を過ごしました。(私、筆者にとってはこの原稿のご依頼を伺うまでは…かもしれません)。しばらくすると、グツグツと美味しそうな音が聞こえ始め、フタを開けると ほわっと良いにおいが漂い、数澤メネットがお味を整えて下さり待ちに待った芋煮の完成です。

飯盒のごはんも時間を測ったりしていないのに山内ワイズの長年の勤で、私の息子が楽しみにしていたおコゲがうっすらと程良い炊き加減のごはんも完成です。



食後の楽しみに、濡らした新聞紙とアルミ箔に包んだ五郎島のサツマイモを火の中に並べ、焼芋をつくりました。

煮炊きをしている間に下山さんが迎えに行ってお下さった南ワイズも間に合い、秋晴れのもと、ブルーシートに輪になって座り、それぞれが持ち寄ったお椀によそわれたイモ煮は美味しくて、おかわりもして、ついつい食べすぎてしまいました。別腹の焼芋もトロリと甘くて気持ちもほっこり、とても美味しくいただきました。跡片付けを済ませて予定通り14時解散となりました。

来年は、コロナがもう少し落ち着いて、大勢でこの時間を過ごせたら、もっと楽しいだろうなあと思いました。

後日、教えていただいた通りに芋煮を作ったつもりでしたが 同じ味にはならず、まだまだ主婦の修行不足かも…と思いました。

参加者は伊藤仁信・悦子、数澤輝夫・淑子・真也、南唯乃、山内ミハル、吉川與志子、北村まや・心宙、下山多恵の皆さんでした。

《Happy Birthday》

伊藤 悦子さん 11月15日

【12月の担当】

巻頭言	山内ミハルさん
司会	山内ミハルさん
聖句	牧師
ニコニコ	数澤 輝夫君

~~~~~お知らせ~~~~~

★ 第二例会日変更について

今月から第二例会は毎月第4木曜日に変更します。

11月は24日(木) 17:30~19:30

場所 金沢ニューグランドホテル 蔵